

みて！みて！きて！ ミニ情報



発行者 「エコ・サポート21」
天神3丁目11番31号
電話 23-5144

平成25年4月号

《ごみ減量アドバイザーは何をしている？》

ごみ減量アドバイザーの仕事に「生ごみ堆肥化機器の調査」があり、それを使っている家庭を調査して分かったことがある。高齢者になると、ごみを集積所に出すのも大変であるため、機器を利用する方が少なくないということだ。何とか家庭内の生ごみを処理しようと、取り組んでいることは、現在のクリーンセンターの焼却炉の延命の為にも大切だと思う。

また「ウイークエンドリサイクルの立ち会い指導」も仕事の一つである。人に教えるためには、自分でも缶、瓶、紙類等の分別方法を学ばなければならず、とても良い経験になった。

1年間のごみ減量アドバイザーの経験を活かし、各自治会長と協力し、地域住民が本当にごみ分別を理解できているか確認し、『ごみ分別の勉強会』を企画してみたい。みんなに正しい知識を身につけていただけるよう、2年目の活動は現場主義で頑張りたいと思う。



このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

修理工房よりお知らせ

庖丁とぎ・・・毎週水曜日 午後1時～午後3時
一人1本(無料)

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルからつくったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売。

1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	休館日
7	日	休館日
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	休館日
14	日	休館日
15	月	
16	火	布ぞうり作り
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	休館日
21	日	休館日
22	月	
23	火	布ぞうり作り
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	休館日
28	日	休館日
29	月	休館日(昭和の日)
30	火	

迷ったときは『ごみ分別帳』を！

昨年2月、上田市ごみ減量アドバイザーを受けるにあたり、『聞いて・〇得（まるとく）・エコ講座』を受講しました。この講座は、ごみ減量アドバイザーの養成講座として企画されたものですが、多くの市民にも参加をしてもらい、共に学ぶ場として開催されています。

施設見学では、水工技建小牧工場（リサイクルできるプラスチックの処理施設）と上田クリーンセンター、不燃物処理資源化施設を見学しました。水工技建では、その量にもビックリしましたが、たくさんのルール違反品が出されていることに事にとっても驚きました。ここで働いている人の大変さに、本当に頭が下がる思いでした。そして、この様子を一人でも多くの人に見学してほしい、ごみの出し方にもっと注意をして欲しいと強く思いました。

この講座では、何気なくごみを出すのではなく、正しいごみの分別とごみ減量の必要性を学びました。当時はアドバイザーとしての不安はありましたが、今は一人でも多くの人に伝えていきたいと思っています。

ごみの分別を迷った時は、上田市の『ごみ分別帳』が役立ちますので活用をしていただきたいと思います。また、私たちごみ減量アドバイザーにも遠慮なくお尋ねください。

★空き缶のリサイクル

★牛乳パックのリサイクル
少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします。

生ごみの堆肥化と

ごみ減量

わかりやすく、
すぐ実行できる
ごみ減量法をアドバイス
いたします。

わくわく講座 （参加費各回100円）

★ 布ぞうり作り （定員 10名）

☆日時・・・4月16日（火）、23日（火）午前10時～午後3時（2回コース）

サラッとした感触が素足に心地よく、外反母趾にも効果あり。

古布を捨てずにカラフルな布ぞうりはいかがですか。

使い古した木綿のシーツ、ゆかた、洋服を裂いて、わらじのように編んで作ります。

☆持ち物・・・はさみ、ものさし(30cm位)、お弁当

☆材料費・・・30円 材料は各自、手持ちの布を持参して下さい。

(ゆかた、シーツ、布団カバー等ほどいて持ってきてください)



申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」（上田クリーンセンター内） 上田市天神 3-11-31 TEL23-5144

エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ecohouse/>